

2026年10月13日

TSUBASA-AMLセンター株式会社への業務委託による

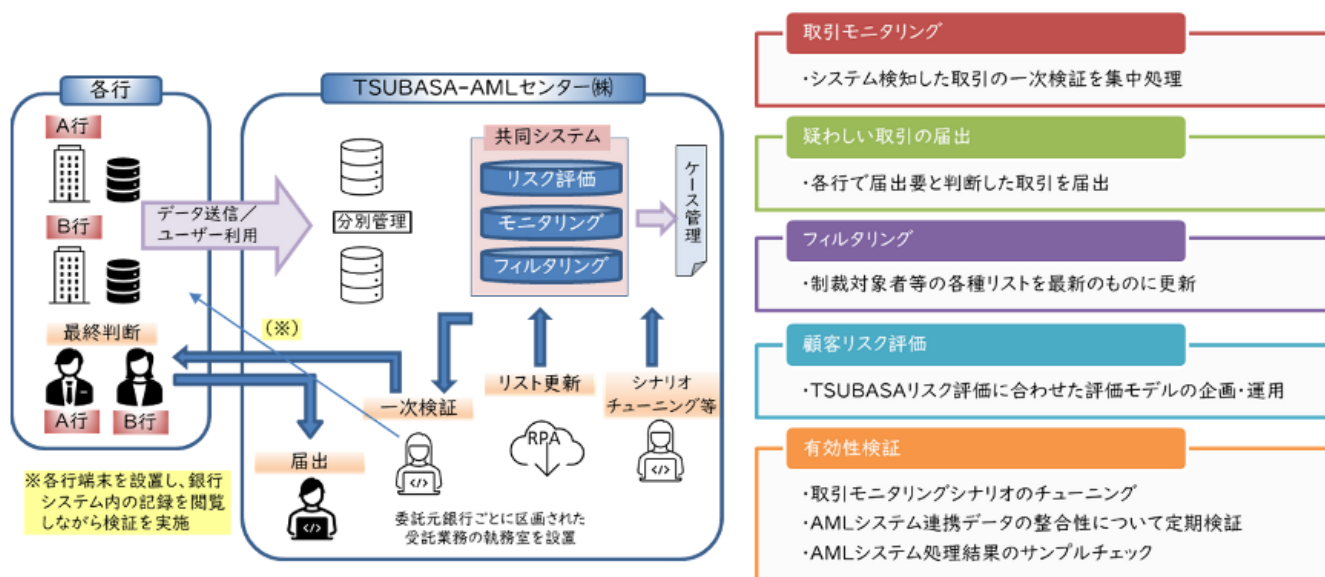
マネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止対策の高度化推進について

株式会社 東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、重要な社会課題のひとつであるマネー・ローンダリング及びテロ資金供与防止（以下、「AML／CFT」）対策について、2026年10月13日（火）よりTSUBASA-AMLセンター株式会社（以下、「AMLセンター」）と取引モニタリング等の重要な部分を協働することといたしましたことをお知らせします。

AMLセンターは、AML／CFT、特殊詐欺等の社会問題に対応することを目的に、TSUBASAアライアンス※に参加する当行、千葉銀行（頭取 米本 努）、第四北越銀行（頭取 殖栗 道郎）、中国銀行（頭取 加藤 貞則）、北洋銀行（頭取 津山 博恒）、群馬銀行（頭取 深井 彰彦）、株式会社野村総合研究所（代表取締役 社長 柳澤 花芽、以下「NRI」）が出資し、AML／CFT対策の共同化を推進する会社です。

同社では、TSUBASAアライアンス各行から参加するAML／CFT対策のエキスパートがNRIの先進的な金融ITソリューションを活用し、取引モニタリングなどさまざまな対策を集中処理することで、犯罪利用が疑われる取引を的確・迅速に検知し対処します。このような取組みを複数の金融機関で共同化することで、AML／CFT対策の高度化と効率化を実現します。

当行は、これからもお客さまに安心して銀行をご利用いただくため、AML／CFT対策の取組みをより一層強化してまいります。



※ 千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組み

【TSUBASA－AML センター株式会社の概要】

商号	TSUBASA - AML センター株式会社
所在地	千葉県千葉市美浜区中瀬 2-6-1 ワールドビジネスガーデンマリブイースト 19 階
代表者	植田 健介
資本金	9,000 万円（別途、資本準備金 9,000 万円）
出資比率	千葉銀行 47.2%、野村総合研究所 17.8%、第四北越銀行 13.3% 中国銀行 13.3%、北洋銀行 2.8%、東邦銀行 2.8%、群馬銀行 2.8%
業務内容	AML／CFT 対策の共同運営（為替取引分析業）
設立日	2023 年 11 月 1 日（水）

関連する S D G s



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。

以 上

東邦銀行